

第2号

荒川区立第二瑞光小学校

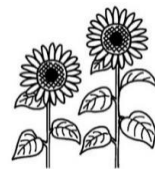
たけのこ教室

令和8年7月6・7日

たけのこだより

早いもので、1学期もまとめの時期を迎えました。子ども達は4月当初に比べると、自分から活動に取り組んだり、困ったときには助けを求めたり、一人ひとりのペースで成長しています。そのような姿がみられるようになり、うれしく感じています。

保護者の皆様には、日頃よりご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。



たけのこ教室の活動紹介 「ふわふわ言葉・チクチク言葉」

●ふわふわ言葉とチクチク言葉を知ろう ●ふわふわ言葉を使ってみよう

の2点をめあてに、小集団活動をしました。ふわふわ言葉とは、言われると嬉しくなる言葉、チクチク言葉とはいやな気持ちになる言葉です。子ども達は「言い方」「態度」「表情」について、ふわふわ言葉とチクチク言葉を使っている場面の紙芝居で学びました。

授業は①言葉集め②実演の2段階に分けて行いました。

①の言葉集めでは、自分たちが知っているふわふわ言葉やチクチク言葉を伝え合いました。ふわふわ言葉はたくさん使っていくことやチクチク言葉は使わないことを確認しました。

②の実演では、お題に対するふわふわ言葉を考え、ふわふわ言葉シャワー(ふわふわ言葉を言われる体験)やふわふわ言葉を使う体験をしました。ふわふわ言葉シャワーでは、ふわふわ言葉を言われた子ども達がみんな笑顔になるのが印象的でした。ふわふわ言葉は、言った人も言われた人も笑顔にでき、小集団グループの絆も深まったようでした。

チクチク言葉の場面



ふわふわ言葉の場面



《 1学期の指導終了日 》

月曜日指導の児童：7月13日（月）

火曜日指導の児童：7月14日（火）

《 2学期の指導開始日 》

月曜日指導の児童：9月7日（月）

火曜日指導の児童：9月8日（火）

たけのこ教室の教材・教具について

たけのこ教室では、カードゲームやボードゲーム、アイロンビーズなどを使った活動を行っています。担当教員と信頼関係を築いたり、社会性やコミュニケーションを自然な形で練習したりしています。例えば、

- 順番を守る ○相手の話を聞く ○見通しをもって取り組む
- 勝ち負けの気持ちを調整する ○ルールを理解して行動する ○相手の意図を考える
- 集中して最後までやり遂げる ○困ったときに助けを求める

など、学校生活や将来の社会生活につながる力が育ちます。

また、アイロンビーズや工作などの活動では、手指の巧緻性だけでなく

- 計画を立てる力 ○間違いに気付いて修正する力 ○粘り強く取り組む力

なども養えます。

同じゲームに取り組んでいても「相手とのやりとりを増やすこと」が増える児童もいれば、「気持ちの切り替え」「ルールを守ること」に気付く児童もいます。

子どもたちが楽しみながら取り組める活動を通し、「できた」「わかった」という成功体験を積み重ね、自信につなげていけるよう支援しています。

順番を守る

- ・トランプ ・ウノ ・すごろく
- ・オセロ ・クラスター 等

相手の意図を考える

- ・アテッコ ・ルービックケージ
- ・人狼 ・ドメモ ・バンディド 等

粘り強く取り組む・手先コントロール

- ・アイロンビーズ ・ジェンガ
- ・塗り絵 ・パズル ・迷路 等

勝ち負けの気持ちを調整する

- ・音速飯店 ・ナンジャモンジャ
- ・ダブル ・マンカラ ・ボッチャ 等

酷暑の夏でも、涼しい屋内でできます。ご家庭でも取り入れてみてください。

保護者面談 ありがとうございました

ご多用の中、保護者面談にご協力いただき、ありがとうございました。ご家庭でのお子様の様子をお聞かせいただきながら、今年度の「たけのこ教室」での目標や手立てをお話させていただきました。ご家庭での様子についてお聞かせいただいたことは、これからの指導に生かしていきたいと思っております。

2学期（10月頃）には希望制面談、3学期（2月中旬～3月）には全員面談を予定しています。